

人材開発支援助成金

事業展開等リスクリング支援コースの活用例

高知県では以下のような活用例があります。

事業展開

【小売業】従業員1名程 (中小企業)

高齢化による顧客の減少に対応するため、新たに介護のタクシーの事業を展開。従業員に「介護職員初任者研修」講座を受講させ、質の高いサービスの提供を目指します。

$$\left[\begin{array}{l} \text{経費助成} = \text{受講料等} \times 75\% \\ \text{賃金助成} = \text{訓練時間数} \times 960\text{円} \end{array} \right]$$

DX化

【製造業】従業員30名程 (中小企業)

生産性を向上させるため、DX化による業務の自動化を図り、紙やExcelで行う業務をノーコードでデジタル化・ルール化し、作業をRPAで自動化するためのスキル取得し、DX化を加速させます。

$$\left[\begin{array}{l} \text{経費助成} = \text{受講料等} \times 75\% \\ \text{賃金助成} = \text{訓練時間数} \times 960\text{円} \end{array} \right]$$

DX化

【サービス業】従業員500名程 (中小企業)

採用業務およびそれに伴う情報管理をデジタル化し、業務の効率化を図り、システムの活用と分析方法を学ぶことで、採用担当者が変わっても再現性の高い採用活動を行うことを目指します。

$$\left[\begin{array}{l} \text{経費助成} = \text{受講料等} \times 75\% \\ \text{賃金助成} = \text{訓練時間数} \times 960\text{円} \end{array} \right]$$

DX化

【情報通信業】従業員40名程 (中小企業)

グループ企業全体のペーパーレス化や業務の効率化をより進めるため、IT専門サブスクリプション型研修にて、DX化に関連する講座を基礎から応用まで幅広く受講させています。

$$\left[\text{経費助成} = \text{サブスク受講料等} \times 75\% \right]$$

DX化

【医療業】従業員150名程 (大企業)

院内サーバーのクラウド化、受付業務の自動受付機への移行等、良質な医療の提供や働き方改革を図るため、医療DXについて総合的に学べる講座をサブスクリプション型研修で受講させています。

$$\left[\text{経費助成} = \text{サブスク受講料等} \times 60\% \right]$$

DX化

【製造業】従業員80名程 (中小企業)

労務管理や発注業務等を自動化し、事務作業を効率化するため、ITスキルアップに特化したサブスクリプション型の講座により、実践的なITスキルの習得を図ります。

$$\left[\text{経費助成} = \text{サブスク受講料等} \times 75\% \right]$$

人材開発支援助成金「事業展開等リスクリング支援コース」の詳しい要件を記載したパンフレットや助成金の申請に必要な書類は、厚生労働省のホームページに掲載しています。どうぞご覧ください。

高知労働局助成金センター (088-878-5328)

